



市政記者クラブ加盟社 各位

「第12回健康寿命をのぼそう！アワード（介護予防・高齢者生活支援分野）」における受賞について

先に厚生労働省が実施した「第12回健康寿命をのぼそう！アワード（介護予防・高齢者生活支援分野）」において、当市の介護予防・認知症施策の取組が評価され、表彰を受けたことからお知らせいたします。

なお、今後においても、高齢者の社会参加を促進するため、新たな介護予防事業の導入など、高齢者の生活の質の向上に向けた取組を予定しております。

1 「健康寿命をのぼそう！アワード」について

優れた取組を行っている企業、団体及び自治体（保険者を含む。以下同じ。）を表彰し、もって、生活習慣病の予防推進、個人の主体的な介護予防等の取組につながる活動の奨励・普及を図るとともに、企業、団体及び自治体が一体となり、個人の主体的な取組があいまって、あらゆる世代の健やかな暮らしを支える良好な社会環境の構築を推進することを目的として、平成24年から厚生労働省が全国から募集しているものです。



2 表彰区分、受賞者及び受賞テーマ等

(1) 表彰の区分 厚生労働省老健局長優良賞
(自治体部門)

(2) 受賞者 盛岡市保健福祉部長寿社会課

(3) 受賞テーマ

「地域ケア会議のオンライン化を起点とした介護予防・認知症施策の深化」

※「介護予防・高齢者生活支援分野」での自治体部門としての受賞は、同分野が設けられた第3回（平成26年度）以降で東北初となります。

(4) 表彰式日時 令和5年11月27日（月）11時00分

(5) 表彰式会場 イイノホール（東京都千代田区）



表彰状

3 取組の概要

○コロナ禍にあっても、医療・介護の多職種が安心して参加できるよう、令和4年度から「地域ケア会議」を、非接触で感染のおそれのないオンラインに移行。同会

議は、「高齢者の生活」に着目し、自分らしく、主体的に生活できるための支援について、参加者が知恵を出し合う場として実施している。

- 会議は、全国トップレベルの毎回100人以上の専門職の参加及び参加者の満足度も約9割と高い価値を提供。
- この会議で出された意見を踏まえ、介護予防事業をこれまでの機能回復主体から、高齢者の「生きる力」を引き出すため社会参加を中心とした内容に転換するなど、政策への反映を図っている。
- 困難なケースも抱えるケアマネにとっては、他の専門職の意見を聴くことができる機会となり、孤立感の解消や連帯感の醸成に寄与している。

問い合わせ先

保健福祉部長寿社会課

課長 佐藤 亮

TEL019-613-8144